

主の祈り

天にいます私たちの父よ。
御名が聖なるものとされますように。御国が来ますように。
みこころが天で行われるように、地でも行われますように。
私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。
私たちの負い目をお赦してください。
私たちも、私たちに負い目のある人たちを赦します。
私たちが試みにあわせしないで、悪からお救いください。
国とちからと栄えは、とこしえにあなたのもものだからです。 アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女（おとめ）マリヤより生まれ、
ポンテオピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、
陰府（よみ）にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、
身体のよみがえり、永遠（とこしえ）の生命を信ず。アーメン

定期集会の案内

- ★教会学校（子どもの分球） 日曜日午前9時30分～10時
- ★主日礼拝 日曜日午前10時30分～12時
- ★主日夕礼拝 日曜日午後19時30分～20時30分
- ★入門クラス 随時
- ★聖書研究祈禱会 水曜日午前10時～12時
午後 7時30分～9時（ご希望によって）
- ★その他の相談（要予約）

キリスト教テレビ番組のご案内

テレビ「ライフライン」FTV 福島テレビ 日曜日 朝5時50分
教会のホームページ <https://fukushima-baptist.jp-church.com/>
教会のメールアドレス fukushima70bc@gmail.com

週報

Vol. 71 No. 49

2026年3月8日

保守バプテスト同盟

福島バプテスト教会

牧師 高橋治男

〒960-8132 福島市東浜町4番3号

電話 024(534)3612 FAX 024(563)1777



主日礼拝式次第

開式 10時30分
司式 高橋治男牧師

前奏 (黙禱) BWV 622
招詞 詩篇 96:1-2 司式者
交読 詩篇 25 篇
†讃美 25 (讃美)
教会祈禱 司式者
主の祈り (週報に記載)
†讃美 159 (再臨)
使徒信条 (週報に記載)
聖書朗読 コリント人への手紙第一 16章 1～4節 司式者
宣教 「エルサレム教会への献金」 牧師
†讃美 455 (献身と派遣)

感謝祈禱 加藤かの子姉
献金 266
†頌栄 269
†祝禱 牧師
†後奏 (黙禱) 277
歓迎・報告・証し

礼拝当番		本日	15日	22日	29日	会堂清掃 祈禱会参加 者によって P A 担当 富雄兄
	司式	牧師	牧師	奥田兄	牧師	
	奏楽					
	感謝	飯塚姉	渡邊姉	出雲姉	今野姉	
	P C	富雄兄	富雄兄	富雄兄	富雄兄	

2025年度のみことば

平和をつくる者は幸いです。

その人たちは神の子どもと呼ばれるからです。

マタイの福音書5章9節

報告

- 3月第二主日の礼拝をご一緒にお献げできて感謝します。
- 礼拝後の予定
愛餐の時をもちます。主にあるお交わりの機会ですので、どなたもご参加ください。
- 11日で東日本大震災から15年目になります。インフラの整備、宅地の移転、商店街等の復興は進んだようですが、原発の問題などで自宅に戻れない人たち、生活の変化に対応できないでいる人たち、地震や津波のために亡くなった方々の遺族のケアなど対応を必要としている方々もおられるはずです。(下に移動して短くお祈りの時をもちましょう。)
- 季節の変わり目で、花粉症などでおからだに変調を来しておられる方もおられるでしょう。お大事にしてください。
- 来信のお知らせ
「3・11 三陸大震災ニュース」190号

祈り

- 主を求め方(求道者)が起こされるように。
- 子どもたちへの伝道のために。
- 奏楽者が与えられるように。
- 新年度にむけて主の導きが示されるように。

◇今週の祈りの課題◇

日	霊的成長／奥田恵美子姉	木	信教の自由／加藤かの子姉
月	伝道・超教派／渡邊輝美姉	金	病弱者、求道者／石幡祥江姉
火	青少年伝道／大橋さゆり姉	土	牧師・執事／奥田恵太兄日和姉
水	海外宣教・同盟(青森ふるさと教会、中島師)／高橋富雄兄		

今週の聖句

あなたがたはそれぞれ、いつも週の初めの日に、収入に応じて、いくらかでも手もとに蓄えておきなさい。

コリント人への手紙第一 16章2節

来主日の宣教予定(15日)

聖書：コリント人への手紙第一、16章5～24節

宣教：「堅く信仰に立つ」

讃美歌：41(讃美)、385(信頼と服で)、327(きよめ)

礼拝の心得

- ・礼拝前はなるべく挨拶程度にとどめましょう。
- ・礼拝式開始5分前には着席しましょう。
- ・黙祷をしつつ礼拝に備えましょう。
- ・礼拝司式者が立ち、奏楽の音量が大きくなりましたら開始です。
- ・礼拝後は、お互い声を掛け合い主にあるお交わりをもちましょう。